

Ⅱ 食品流通の合理化を目的とする取組用

					成果目標Ⅰ								成果目標Ⅱ							(群馬県：令和6年度)											
市町村名	市場名	事業実施主体名	メニュー	類別	成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況						成果目標の具体的な実績	類別	成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況						成果目標の具体的な実績	事業内容 (施設区分、構造、規模等)	事業費 (円)	負担区分（円）				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
						計画時	1年後	2年後	3年後	目標値	達成率				計画時	1年後	2年後	3年後	目標値	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
前橋市	前橋生鮮食料品総合卸売市場	協同組合前橋生鮮食料品総合卸売市場	食品流通の合理化	品質・衛生管理高度化	卸売市場品質・衛生管理高度化マニュアルに基づく規範の策定及び実施	策定していない（平成30年度）	策定について協議・検討・調整中（令和3年度）	策定後、令和4年4月より実施。（令和4年度）	策定後、令和4年4月より実施。（令和5年度）	策定、実施（令和5年度）	100%	策定し、令和4年4月より実施。	物流効率化	物流コストを1.1%以上削減	物流コスト8,806,729円／年（平成30年度）	物流コスト4,341,382円／年（令和3年度）	物流コスト6,854,404円／年（令和4年度）	物流コスト5,100,787円／年（令和5年度）	物流コスト1,546,201円／年（令和5年度）	51.0%（42.1%削減）	42.1%削減された	地方卸売市場施設整備 貯蔵・保管施設（冷凍・冷蔵施設） 165㎡	45,000,000	14,787,000	0	15,106,000	15,107,000	11/30/2020	成果目標Ⅱについては、計画時と比較すると水産卸売全体で電気使用量は46.4%減少したのに対し、電気料金は世界情勢の影響により、42.1%の減少にとどまった。今年度も引き続き世界情勢により、電気代について値上がりすることが予想され、想定よりも削減目標に影響を及ぼすと思われる。	成果目標Ⅱについては、計画時想定していなかった新型コロナウイルスや不安等により、電気料金が高騰したため、物流コストの削減については目標値に届かなかった。	
みどり市	桐生地方卸売市場	桐生地方卸売市場株式会社	食品流通の合理化	品質・衛生管理高度化	【物品鮮度の保持】低温売場における販売率が低温売場面積を1.8ポイント以上超過	（低温売場販売率－低温売場面積率） 59.9%-21.4%=38.5%	（低温売場販売率－低温売場面積率） 64.1%-26%=38.1%	（低温売場販売率－低温売場面積率） 69.4%-26%=43.4%	（低温売場販売率－低温売場面積率） 69.5%-26%=43.5%	（低温売場販売率－低温売場面積率） 69.5%	98.0%	低温売場販売率が低温売場面積率を計画時より4.9ポイント増加した	物流効率化	【物流コスト等の削減】施設の維持管理コストを1.3%以上削減	4,944,678円（令和3年度）	6,203,565円（令和4年度）	2,457,444円（令和5年度）	-	4,226,618円（令和5年度）	346.3%	物流コストが50.3%削減された	仲卸売場施設 298.28㎡	164,000,000	14,234,000	0	0	149,766,000	2/16/2023	成果目標Ⅱの令和5年度については、世界情勢による影響からも光熱費高騰が日本全国で続く中、国からの補助があった。また、空調設備は新品を導入したため、省エネルギーで、店舗内も密閉された空間になり、冷暖房の効率は良くなった。冷凍冷蔵庫も買い替えし、省エネルギー化されている。	成果目標ⅠⅡどちらも90%以上達成した。	

都道府県平均達成率	87.2%	総合所見	成果目標の達成には至らなかった。
-----------	-------	------	------------------

- (注) 1 別紙様式1号の1の(2)のⅡに準じて作成すること。
- 2 別添として、各事業実施主体等が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
- 3 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
- 4 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
- 5 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。